

2026年2月6日

2025年度後期助成先の決定について

1. 2025年度事業の一部として、国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の募集を行ったところ、国際交流助成 32 件、論文等表彰 25 件の申請がありました。

2. 学識経験者からなる選考委員の審査を経て、理事会において助成対象を次の通り決定しました。

(1) 国際交流助成事業（後期）

①研究留学	10件	28,700千円
②学会出席	2件	1,000千円
③研究者招聘	2件	2,000千円
(2) 論文等表彰事業（副賞 500千円）	4件	2,000千円

3. 国際交流助成事業（後期）

(1) 研究留学（応募件数：25件）

① 江部 里菜（東京科学大学）

助成額：1,700千円（2026.4.1～2029.3.31 1,096日間）

研究テーマ：心不全に対する新規細胞治療法の開発

留学先：Queen Mary University of London（イギリス）

② 岡 英一郎（日本医科大学）

助成額：3,000千円（2026.4.1～2027.3.31 365日間）

研究テーマ：心筋酸素消費と心房線維化を統合した心房細動
アブレーション後の心不全予後評価

留学先：Leiden University Medical Center（オランダ）

③ 小室 仁（東京大学）

助成額：3,000千円（2026.4.1～2028.3.31 731日間）

研究テーマ：心不全・心筋症の病態解明と新規治療法開発に向けた非心筋細胞の役割と細胞間相互作用の解析

留学先：Goethe-University Frankfurt（ドイツ）

- ④ 神馬 崇宏（東京大学）
助成額：3,000 千円（2026.4.1～2030.3.31 1,461 日間）
研究テーマ：空間分解オミクス解析による心臓老化・不全化の統合的理解
留学先：Cambridge Stem Cell Institute（イギリス）
- ⑤ 野田 浩太郎（東京科学大学）
助成額：3,000 千円（2026.4.1～2028.3.31 731 日間）
研究テーマ：次世代型 MRI 装置とプロテオミクスによる統合解析を用いた
体外式膜型人工肺（ECMO）関連脳傷害の発症予測モデルの
構築とバイオマーカーの発見
留学先：Johns Hopkins University（米国）
- ⑥ 日野 智博（京都府立医科大学）
助成額：3,000 千円（2026.4.1～2029.3.31 1,096 日間）
研究テーマ：RNA 編集ツールを用いた tDR 産生制御による心筋保護・
抗線維化治療の開発
留学先：Massachusetts General Hospital（米国）
- ⑦ 森 啓純（慶應義塾大学）
助成額：3,000 千円（2026.6.15～2028.6.14 731 日間）
研究テーマ：大規模心臓 MRI と全ゲノム情報を深層統合する AI モデルを構
築し、心機能低下をより早期・高精度に予測する新規バイオマ
ーカーを開発する。
留学先：University College London（イギリス）
- ⑧ 吉田 彩乃（近畿大学）
助成額：3,000 千円（2026.6.30～2028.6.30 732 日間）
研究テーマ：肥大型心筋症における心房・心室ストレイン統合解析による
心房細動再発機序の解明と、心筋ミオシン阻害薬による力学
的逆リモデリングの臨床的意義の検証
留学先：University of California, San Francisco（米国）
- ⑨ 吉田 達矢（国立長寿医療研究センター）
助成額：3,000 千円（2026.4.1～2030.3.31 1,461 日間）
研究テーマ：CCR2 陽性単球由来マクロファージの in vivo
CRISPR/Perturb-seq による心筋修復促進機構の解明
留学先：Washington University in St. Louis（米国）

⑩ 脇田 真希（日本医科大学）

助成額：3,000 千円（2026.4.1～2028.3.31 731 日間）

研究テーマ：光干渉断層法（OCT: Optical Coherence Tomography）
による冠動脈プラーク性状の性差解析に基づく個別化循環器
医療の構築

留学先：Massachusetts General Hospital（米国）

（2）国際会議出席（応募件数：5件）

① 斉藤 利典（北海道循環器病院）

学会名：ACC.26（American College of Cardiology）
米国心臓病学会

助成額：500 千円（2026.3.28～2026.3.30 3 日間）

開催地：ニューオーリンズ（米国）

② 野村 純一（神戸大学）

学会名：ACC.26（American College of Cardiology）
米国心臓病学会

助成額：500 千円（2026.3.26～2026.4.1 7 日間）

開催地：ニューオーリンズ（米国）

（3）研究者招聘（応募件数：2 件）

① Dr. Nicholas Barrett（Guy's and St Thomas' NHS Foundation Trust）

申請者：市場 晋吾（日本大学）

助成額：1,000 千円（2026.6.11～6.13 3 日間）

来日目的：第8回アジア太平洋体外循環生命維持法学会学術集会における
特別講演等

② Luigi Camporota 教授（Guy's and St Thomas' NHS Foundation Trust）

申請者：大山 慶介（かわぐち心臓呼吸器病院）

助成額：1,000 千円（2026.3.4～3.8 5 日間）

来日目的：第53回日本集中治療医学会学術集会における講演等

4. 論文等表彰事業（応募件数：25 件）

1) 安達 裕助（東京大学）

副 賞：500千円

対象論文：Prognostic Implications of the Periaortic Fat Attenuation Index in Uncomplicated Type B Aortic Dissection

発表した機関誌等：Radiology: Cardiothoracic Imaging 2025

2) 新井 陸（日本大学）

副 賞：500千円

対象論文：DanGer shock criteria and outcomes in acute myocardial infarction-related cardiogenic shock treated with Impella: the J-PVAD registry

発表した機関誌等：European Heart Journal 2025

3) 竹川 弘毅（国立循環器病研究センター）

副 賞：500千円

対象論文：Anticoagulation Therapy for Atrial Fibrillation After Transcatheter Aortic Valve Replacement: National Database Insights

発表した機関誌等：Journal of the American Heart Association 2025

4) 藪本 直也（国立循環器病研究センター）

副 賞：500千円

対象論文：Clinical implications of calcification severity adjacent to calcified nodule: Its association with first and recurrent risks of target lesion revascularization after percutaneous coronary intervention

発表した機関誌等：Atherosclerosis 2025